

# お困りのとき

●次の手順で調べてください。

## 1 取扱説明書などで確認してください。

▼わからなかった場合は

## 2 下記の相談窓口にご連絡ください。

●商品情報やお取り扱いについてのご相談は  
お客様相談センターへ

電話番号 **0120-3121-11**

(受付時間)9:00~17:30(月~土)/9:00~17:00(日・祝日)

●修理に関するご相談はエコーセンターへ

電話番号 **0120-3121-68**

(受付時間)9:00~19:00(月~土)/9:00~17:30(日・祝日)

# 液晶タッチパネル使用上のご注意

## 注意



●周囲の温度や湿度、隣接する電気製品の動作状態により、反応が変わる場合があります。

タッチしても反応しないときは、一度指を離して再度タッチしてください。

●ぬれた指やばんそうこうをした指、手袋などをしたままでは操作できません。

●周囲の明るさによって見え方が変わる場合があります。

故障ではありません。

●周囲の温度が低い時に、液晶タッチパネル表示に、にじみや筋が出る、反応が鈍くなる場合があります。

故障ではありません。



●液晶タッチパネルをピンやペンなど先のとがったもので押さない  
破損するおそれがあります。

●水または洗剤やソフト仕上剤がついたまま放置しない  
故障の原因になります。

ついた場合は、電源を切り、すぐに湿った布でふき取ってください。



●液晶タッチパネルを強く押さない、またはたたかない

液晶タッチパネル部のボタンを操作するときは、指でタッチしてください。

強く押すと、破損するおそれがあります。

# 便利な使いかた

## 自動おそうじを設定・解除する

■洗濯槽の裏側などの見えない部分に付着した汚れなどを自動で洗い流します。→(P.6)

- 「自動おそうじ」は、洗濯槽を洗う(洗浄)運転と、洗濯槽を乾燥させる(乾燥)運転が選択できます。
- 「自動おそうじ」(洗浄)(乾燥)の組み合わせや、(洗浄)または(乾燥)のみの設定もできます。
- 「自動おそうじ」(洗浄)を設定すると、最終すすぎ行程におそうじが動作するため、水道水の使用量が約13L増えます。また、すすぎの運転時間が、約8分程度長くなります。
- 「自動おそうじ」(乾燥)運転は、30分間の乾燥運転で洗濯槽を乾燥させます。

工場出荷時は「切」にしています。設定を変更するときは

- 1 **入** を押し、電源を入れる
- 2 運転したいいずれかをタッチし、コースを選ぶ
- 3 **次** をタッチし、**2/3** まで進み、**自動おそうじ(洗浄)** または **自動おそうじ(乾燥)** をタッチする
- 4 **入** をタッチする

設定したものが表示されます。

	設定なし(工場出荷時)		洗濯槽の洗浄と乾燥をしたいとき
	洗濯槽の洗浄をしたいとき		洗濯槽の乾燥をしたいとき

- 「自動おそうじ」(洗浄)の場合：設定または解除は、**切** **入** を押したときに記憶されます。「自動おそうじ」(乾燥)の場合：設定は記憶されません。運転ごとに設定してください。
- 「自動おそうじ」が設定されていると、表示が点灯します。

### 「自動おそうじ」(洗浄)運転の場合

- 5 **スタート一時停止** を押す  
(運転がスタートし、自動で終了します)

### 「自動おそうじ」(洗浄)(乾燥)または「自動おそうじ」(乾燥)運転の場合

- 5 **スタート一時停止** を押す  
(運転がスタートします)  
脱水運転終了後、ドアを開け、洗濯物を取り出してください。(スタートボタンが点滅します)
- 6 ドアを閉めて、点滅中の **スタート一時停止** を押す  
〔「自動おそうじ」(乾燥)運転がスタートし、自動で終了します〕  
ドラム内に洗濯物がないことを確認してからドアを閉めてください。  
※脱水運転終了後、ドアを開けずにそのまま1時間放置すると、自動的に電源が切れます。  
※洗濯物を取り出したあと、10分間放置すると自動的に電源が切れます。

- **洗濯** **乾燥** 運転を選んだときは、「自動おそうじ」(乾燥)の設定はできません。
- **乾燥** 運転、**清潔** 運転を選んだときは、「自動おそうじ」は(洗浄)も(乾燥)も設定できません。



\*1-D9764-1A\*

日立電気洗濯乾燥機 ビッグドラム BD-ST9600L/ST9600R

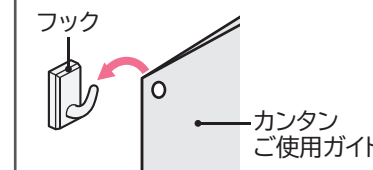
# カンタンご使用ガイド

詳しくは「取扱説明書」をご覧ください。  
→(P.〇〇)カッコ内の数字は「取扱説明書」の記載ページです。

## 「洗濯」運転を例に操作方法をカンタンにご紹介します。



付属品のフックを使って、本体の側面に引っ掛けて保管することをおすすめします。(重い物は引っ掛けないでください)



## 準備

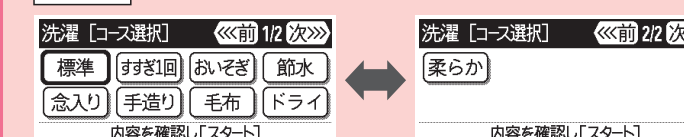
水栓を開け、洗濯物を入れる→(P.22、24~27)

## 1

ドアを閉め、**入** を押し、電源を入れる

## 2

**洗濯** をタッチし、コースを選ぶ



**前次** でページを切り替えます。

運転したいコースをタッチします。

## 3

運転内容を確認する



**前次** でページを切り替えます。

内容を変更したい場合

- 「洗い」「すすぎ」「脱水」の設定を変更したい →(P.67、72、73)
- 風呂水を使用したい(お湯取)→(P.37~40)
- 予約をしたい→(P.70)
- eco水センサーシステムを使用したい→(P.7、77)
- 自動おそうじを使用したい→(P.6、76)
- がんな汚れを落としたい(ホット高洗浄)→(P.78)
- 脱水具合を調節したい→(P.79)

## 4

運転内容を確認し、**スタート一時停止** を押す

メロディが鳴って洗濯物の量を計測し、30秒~2分後に洗剤量(目安)が表示されます。

## 5

洗剤量(目安)に従って、**洗剤、漂白剤、ソフト仕上剤**を入れる→(P.32~35)

### 運転中(点灯時)にドアを開けたいとき

洗濯運転時	乾燥運転時
<b>スタート一時停止</b> を押す → ドアのロックが解除されます。	<b>スタート一時停止</b> を押す → ドラム内部が熱いときは、1~15分の冷却運転後にドアのロックが解除されます。
● <b>点灯</b> が消えたら、ドアが開けられます。	● <b>高温</b> と <b>点灯</b> が消えたら、ドアが開けられます。

# 上手な洗濯・乾燥のポイント

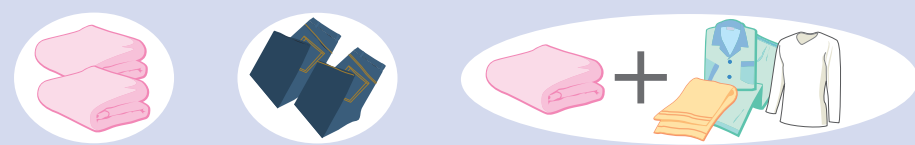
## 静かに運転するには・・・

- 洗濯物は一つずつ広げ、一方に片寄らないように入れてください。
- 脱水立ち上がり具合の調整をして、低振動モードに設定してください。→(P.85)  
運転時間が長くなります。
- 正しく据え付けてください。→(据付説明書)  
本体ががたついていると、振動の原因になります。
- 「洗▶乾」運転時、脱水回転数の調整をして、中速モードまたは、低速モードに設定してください。→(P.118)
- おやすみ中など静かに乾燥運転したいときは、「ナイト」コースを使ってください。→(P.46,48)  
「ナイト」コースの場合は、運転時間が長くなります。

## スムーズに脱水するには・・・

洗濯物の片寄りが起こると、自動で片寄りを修正する動作を行うため、運転時間が長くなり、水を多めに使用します。また、脱水中に振動が大きくなり、運転が途中で止まる場合があります。

- タオルケットやジーンズなど厚手の洗濯物、洗濯ネットに入れた洗濯物は、一つだけでは洗濯しないでください。
- 厚手の洗濯物や、洗濯ネットに入れた洗濯物を洗うときは、2、3枚一緒に洗うか、ほかの洗濯物と一緒に洗ってください。



- 洗濯物は詰め込み過ぎないでください。
- 洗濯ネットは、一辺が40cm以上のものは使わないでください。→(P.18)
- 洗濯ネットは、デリケートな洗濯物(ランジェリー、ブラジャー、ストッキングなど)や小物(靴下、ハンカチなど)だけに使用してください。→(P.24,27)  
詰め込み過ぎると、スムーズに脱水できない場合があります。
- 正しく据え付けてください。→(据付説明書)  
本体のがたつきや、付属品の水準器を本体の上に置いて、気泡が円の中にあることを確認してください。
- 脱水立ち上がり具合の調整を、スムーズモードに設定してください。→(P.85)

## 洗濯物などのゴワツキが気になったら・・・

少ない水で洗うため、タオルなどはパイルが寝てゴワつく場合があります。

- ソフト仕上剤を使用してください。
- 「柔らか」コースで洗濯してください。→(P.44)  
脱水運転中に温風を洗濯物に吹き付けゴワツキを抑えます。(運転時間が長くなります)
- 乾いたあとにゴワツキが気になる洗濯物は、乾燥「標準」コースの「30分」運転を追加してください。→(P.49)
- 「スチームアイロン」を使ってください。→(P.64)

## 洗濯物の乾きが悪いと思ったら・・・

- 水栓が開いているか確認してください。
- 洗濯物の量を少なめ(4kg以下)にしてください。
- 乾燥の「標準」コースでもう一度乾燥してください。
- 厚手の洗濯物と、薄手の洗濯物は分けて乾燥してください。
- 脱水/乾き具合を「しっかり」に設定してください。→(P.79)
- 乾燥フィルターのお手入れをしてください。

## 洗剤・ソフト仕上剤

洗剤は洗剤量(目安)表示に従って投入してください。

【表示例】  
※10kg時、eco水センサーシステム設定ありの場合

洗濯物の量(目安)	洗剤量(目安)表示		合成洗剤					ソフト仕上剤				
	カップ表示	洗剤量	粉末(水30Lあたり)		液体(水30Lあたり)		液体中性(水30Lあたり)	濃縮(水30Lあたり)		普通		
			20g	25g	10mL	20mL	25mL	40mL	4mL	7mL	10mL	20mL
6~10kg	1.0杯	設定なし(消灯)	44g	55g	22mL	44mL	55mL	40mL	9mL	15mL	22mL	44mL
4~6kg	0.9杯	設定あり(点灯)	40g	50g	20mL	40mL	50mL	37mL	8mL	14mL	20mL	40mL
2~4kg	0.7杯	設定なし(消灯)	32g	40g	16mL	32mL	40mL	27mL	7mL	11mL	16mL	32mL
1~2kg	0.6杯	設定あり(点灯)	28g	35g	14mL	28mL	35mL	25mL	6mL	10mL	14mL	28mL
~1kg	0.3杯	設定なし(消灯)	16g	20g	8mL	16mL	20mL	20mL	3mL	6mL	8mL	16mL

※eco水センサーシステム設定時でも環境条件(水の硬度や水温など)により、洗剤量(目安)表示が変わらない(設定なしと同じ)ときがあります。

家庭用品品質表示法の改正に伴い、メーカーにより洗剤の標準使用量(水30Lに対し〇〇g)が表示されていないものもあります。また、洗剤の種類により、スプーンまたはキャップ1杯の洗剤量が異なりますので、洗剤容器に記載されている「ドラム式の使用量の目安」を参考にしてください。(ソフト仕上剤は、最大70mLまで)なお、縦型式洗濯機とドラム式の使用量は異なりますので、ご注意ください。

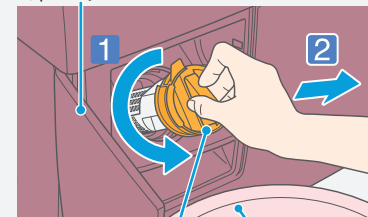
# フィルターのお手入れ

## 糸くずフィルター →(P.86,87)

定期的に

準備 糸くずフィルターを外す前には脱水運転を行い、排水されたことを確認する

1 糸くずフィルターカバーを開け、つまみをゆっくり左に約1回転回し、糸くずフィルターを手前に引きながら外す



糸くずフィルター 水受け  
残水が出る場合があるので、水受けなどで受けてください。

2 糸くずを取り除き、目詰まりを洗い落とす



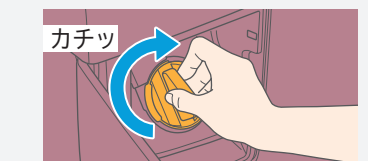
ゴムパッキン  
ゴムパッキンはこすらずに、糸くずなどの異物だけを取り除いてください。ゴムパッキンについたグリースをふき取ってしまうと、糸くずフィルターが回しにくくなります。

3 ゴムパッキンがきちんと取り付けられ、糸くずなどが付着していないことを確認し、取り付ける



1 「ウエ」マーク  
2 奥まで差し込む。  
「ウエ」マークを上にする。

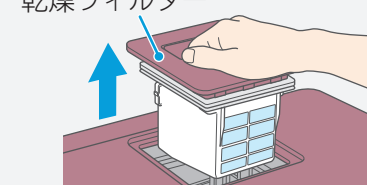
4 つまみを右に「カチッ」と音がするまでしっかり回し、糸くずフィルターカバーを閉じる



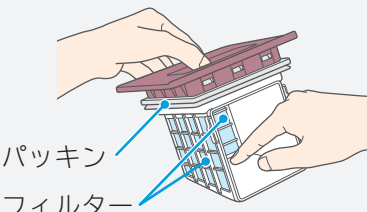
## 乾燥フィルター →(P.88,89)

乾燥のたびに

1 乾燥フィルターを垂直に引き上げる



2 フィルターに付着した糸くずなどを取り除く



●付属品のお手入れブラシで糸くずなどを取り除くことができます。



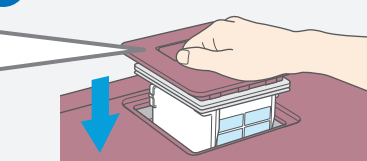
お手入れブラシ

3 乾燥フィルター差し込み口の右側に付着した糸くずを、付属品のお手入れブラシで取り除く

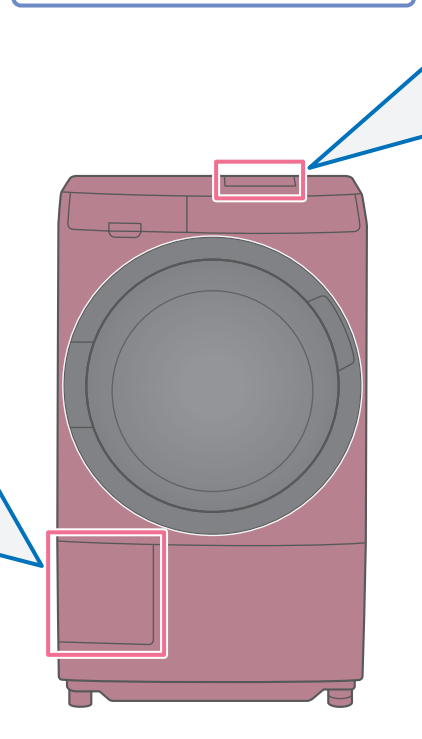


お手入れブラシ

4 元通り取り付ける



**注意**  
●糸くずフィルターを外す前に、ドラム内に水が残っていないことを確認してください。  
●運転中は糸くずフィルター、乾燥フィルターを外さないでください。



フィルターは消耗品です。破損したときは販売店でお買い求めください。→(P.123)